

2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月8日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 文則

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	39,015	6.3	242	86.7	214	88.6	114	91.2
2019年3月期第2四半期	41,656	7.2	1,823	39.5	1,876	43.7	1,306	29.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 401百万円 (50.7%) 2019年3月期第2四半期 813百万円 (65.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	3.85	
2019年3月期第2四半期	43.94	

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	101,431	42,870	42.3
2019年3月期	106,120	43,795	41.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 42,870百万円 2019年3月期 43,795百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		40.00	40.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	4.4	3,600	42.3	3,300	47.6	2,100	54.7	70.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	29,789,122 株	2019年3月期	29,789,122 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	182,927 株	2019年3月期	55,131 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	29,700,824 株	2019年3月期2Q	29,734,703 株

- (注)1. 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しております。
2. 当社は、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、2019年11月27日(水)にアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。四半期決算説明会資料については、四半期決算説明会開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

※ (別添資料) 2020年3月期 [2019年度] 第2四半期決算補足説明資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)における当社グループを取り巻く経営環境は、海外においては、米中貿易摩擦の影響がある中で、米国景気は個人消費に支えられ回復が続きましたが、設備投資等に弱さがみられました。中国景気は生産活動や設備投資の伸びが低下したこと等から減速傾向で推移し、東南アジア諸国も輸出の伸び悩みにより低調に推移いたしました。

国内においては、公共投資は底堅く推移いたしました。海外経済の減速もあり、輸出を中心に弱さがみられ、民間設備投資も力強さを欠くなど、景気回復の動きに足踏みがみられました。

このような景況の下で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては390億15百万円(前年同四半期比6.3%減)となりました。損益面につきましては、営業利益は2億42百万円(前年同四半期比86.7%減)、経常利益は2億14百万円(前年同四半期比88.6%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億14百万円(前年同四半期比91.2%減)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、航空宇宙部門、モーションコントロール機器部門等での減少により、売上高は161億43百万円(前年同四半期比11.1%減)となりました。損益面につきましては、売上高の減少及び航空宇宙部門の新規案件の費用増等により、営業損失は4億3百万円(前年同四半期は営業利益10億58百万円)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、振動機・パーツフィード部門等での減少により、売上高は142億48百万円(前年同四半期比10.8%減)となりました。損益面につきましては、売上高の減少等により、営業利益は2億64百万円(前年同四半期比58.8%減)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、設備工事の増加等により、売上高は86億23百万円(前年同四半期比14.6%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は4億35百万円(前年同四半期比202.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,014億31百万円となり、前連結会計年度末より46億89百万円減少いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が82億57百万円減少したこと、たな卸資産が37億66百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は585億60百万円となり、前連結会計年度末より37億64百万円減少いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が45億83百万円減少したこと、借入金金が11億56百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は428億70百万円となり、前連結会計年度末より9億25百万円減少いたしました。これは、配当金の支払等により利益剰余金が10億76百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が2億7百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高900億円、営業利益36億円、経常利益33億円、親会社株主に帰属する当期純利益21億円となる見込みであり、2019年9月30日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,644	5,120
受取手形及び売掛金	35,221	26,963
商品及び製品	1,549	1,310
仕掛品	9,909	12,078
原材料及び貯蔵品	6,490	8,327
その他	702	568
貸倒引当金	△36	△28
流動資産合計	59,481	54,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,432	10,258
土地	14,575	14,587
その他(純額)	5,681	6,276
有形固定資産合計	30,689	31,121
無形固定資産	3,680	3,486
投資その他の資産		
投資有価証券	8,700	8,950
その他	3,614	3,577
貸倒引当金	△45	△44
投資その他の資産合計	12,269	12,482
固定資産合計	46,639	47,090
資産合計	106,120	101,431

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,034	16,451
短期借入金	6,976	9,759
1年内返済予定の長期借入金	3,741	3,452
未払法人税等	1,396	176
製品保証引当金	177	174
受注損失引当金	1,015	1,712
その他	10,412	10,912
流動負債合計	44,753	42,639
固定負債		
長期借入金	11,073	9,735
役員退職慰労引当金	108	100
環境対策引当金	304	303
退職給付に係る負債	3,372	3,121
その他	2,711	2,659
固定負債合計	17,571	15,920
負債合計	62,324	58,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	25,725	24,649
自己株式	△70	△206
株主資本合計	36,264	35,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,496	3,704
繰延ヘッジ損益	△1	0
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	225	227
退職給付に係る調整累計額	△102	△26
その他の包括利益累計額合計	7,531	7,818
純資産合計	43,795	42,870
負債純資産合計	106,120	101,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	41,656	39,015
売上原価	32,595	31,376
売上総利益	9,060	7,638
販売費及び一般管理費	7,236	7,395
営業利益	1,823	242
営業外収益		
受取利息及び配当金	134	140
為替差益	136	—
その他	43	35
営業外収益合計	314	176
営業外費用		
支払利息	78	72
関係会社株式評価損	—	55
その他	183	76
営業外費用合計	261	204
経常利益	1,876	214
特別損失		
固定資産整理損失	100	—
特別損失合計	100	—
税金等調整前四半期純利益	1,775	214
法人税等	469	100
四半期純利益	1,306	114
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,306	114

四半期連結包括利益計算書
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,306	114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△636	207
繰延ヘッジ損益	10	1
為替換算調整勘定	△29	2
退職給付に係る調整額	162	75
その他の包括利益合計	△492	286
四半期包括利益	813	401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	813	401
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(取締役等に対する株式給付信託 (BBT) の導入)

当社は、2019年6月27日開催の第95回定時株主総会決議において、社外取締役を除く取締役及び取締役を兼務しない執行役員（以下、総称して「取締役等」といいます。）に対する新たな業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT(=Board Benefit Trust))」（以下「本制度」といいます。）を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託（以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」といいます。）を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭（以下「当社株式等」といいます。）が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第2四半期連結会計期間末の当該自己株式の帳簿価額は199百万円、株式数は177,300株です。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,155	15,979	7,521	41,656	—	41,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	102	311	2,208	2,622	△2,622	—
計	18,257	16,291	9,729	44,278	△2,622	41,656
セグメント利益又は損失 (△)	1,058	643	144	1,846	△22	1,823

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,143	14,248	8,623	39,015	—	39,015
セグメント間の内部 売上高又は振替高	97	457	2,135	2,691	△2,691	—
計	16,241	14,705	10,759	41,706	△2,691	39,015
セグメント利益又は損失 (△)	△403	264	435	296	△53	242

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2020年3月期〔2019年度〕 第2四半期決算補足説明資料(連結)

2019年11月8日

シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2018年度	2019年度	前年同期比増減	
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B)-(A)	増減率
売上高		41,656	39,015	△ 2,640	△ 6.3 %
営業利益	(%)	4.4%	0.6%	△3.8%	
		1,823	242	△ 1,580	△ 86.7 %
経常利益	(%)	4.5%	0.5%	△4.0%	
		1,876	214	△ 1,661	△ 88.6 %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	3.1%	0.3%	△2.8%	
		1,306	114	△ 1,192	△ 91.2 %

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2018年度	2019年度	前年同期比増減	
		第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B)-(A)	増減率
モーション機器	売上高	18,155	16,143	△ 2,011	△ 11.1 %
	営業利益	1,058	△ 403	△ 1,462	-
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	15,979	14,248	△ 1,730	△ 10.8 %
	営業利益	643	264	△ 378	△ 58.8 %
サポート& エンジニアリング	売上高	7,521	8,623	1,101	14.6 %
	営業利益	144	435	291	202.1 %
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	△ 22	△ 53	△ 30	-
合計	売上高	41,656	39,015	△ 2,640	△ 6.3 %
	営業利益	1,823	242	△ 1,580	△ 86.7 %

(2) 受注高

(単位:百万円)

	2018年度 第2四半期累計(A)	2019年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	20,956	15,935	△ 5,021	△ 24.0 %
パワーエレクトロニクス機器	18,503	16,517	△ 1,986	△ 10.7 %
サポート&エンジニアリング	10,112	10,779	666	6.6 %
合計	49,572	43,231	△ 6,340	△ 12.8 %

(3) 受注残高

(単位:百万円)

	2018年度 第2四半期累計(A)	2019年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
モーション機器	28,557	26,788	△ 1,769	△ 6.2 %
パワーエレクトロニクス機器	24,650	23,487	△ 1,163	△ 4.7 %
サポート&エンジニアリング	9,248	9,714	465	5.0 %
合計	62,456	59,989	△ 2,466	△ 3.9 %

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2018年度 第2四半期累計(A)	2019年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
海外売上高	9,317	7,175	△ 2,142	△ 23.0 %
海外売上高比率(%)	22.4%	18.4%	△4.0%	

4. キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	2018年度 第2四半期累計(A)	2019年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
営業キャッシュ・フロー	2,079	1,542	△ 536	△ 25.8 %
投資キャッシュ・フロー	△ 2,161	△ 1,830	331	-
フリー・キャッシュ・フロー	△ 81	△ 287	△ 205	-
財務キャッシュ・フロー	△ 1,273	△ 243	1,030	-
現金及び現金同等物の 期末残高	5,061	5,119	58	1.2 %

5. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2018年度 第2四半期累計(A)	2019年度 第2四半期累計(B)	前年同期比増減	
			(B)-(A)	増減率
設備投資	1,553	1,695	141	9.1 %
減価償却費	1,066	1,454	388	36.4 %
研究開発費	1,151	1,566	414	36.0 %